

貸借対照表

平成26年3月31日現在

日清医療食品株式会社

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	59,560	流動負債	30,477
現金及び預金	31,591	買掛金	10,682
受取手形	300	1年以内返済予定長期借入金	4,970
売掛金	22,066	リース債務	65
関係会社短期貸付金	720	未払金	2,679
リース投資資産	367	未払費用	4,797
原材料及び貯蔵品	2,623	未払法人税等	2,965
前払費用	311	未払消費税等	1,098
繰延税金資産	1,534	預り金	268
その他の	55	賞与引当金	2,904
貸倒引当金	△ 11	役員賞与引当金	42
		その他の	2
固定資産	32,215	固定負債	11,329
有形固定資産	2,256	長期借入金	5,455
建物	1,350	関係会社長期借入金	3,571
構築物	28	リース債務	114
車両運搬具	5	資産除去債務	16
工具、器具及び備品	54	繰延税金負債	1,744
土地	711	その他の	427
リース資産	75		
建設仮勘定	30		
		負債合計	41,807
無形固定資産	812		
借地権	120	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	516	株主資本	50,156
その他の	175	資本金	100
		資本剰余金	20
投資その他の資産	29,146	資本準備金	20
投資有価証券	2,908	利益剰余金	50,036
関係会社株式	11,679	利益準備金	5
出資金	200	その他利益剰余金	50,031
長期貸付金	164	別途積立金	38,500
関係会社長期貸付金	581	繰越利益剰余金	11,531
破産債権・更生債権等	56		
長期前払費用	117	評価・換算差額等	△ 188
長期性定期預金	2,905	その他有価証券評価差額金	△ 188
敷金保証金	778		
保険積立金	4,009		
前払年金費用	5,670		
その他の	173		
貸倒引当金	△ 99		
		純資産合計	49,968
資産合計	91,775	負債純資産合計	91,775

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

自 平成 25年 4月 1日
至 平成 26年 3月 31日

日清医療食品株式会社

(単位:百万円)

科 目	金 額	
売 上 高		196,581
売 上 原 価		160,002
売 上 総 利 益		36,579
販売費及び一般管理費		21,822
営 業 利 益		14,756
営業外収益		
受取利息	55	
有価証券利息	39	
受取配当金	7	
デリバティブ評価益	26	
その他	60	188
営業外費用		
支払利息	218	
貸倒引当金繰入額	1	
その他	26	246
経 常 利 益		14,698
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別損失		
固定資産売却損	226	
固定資産除却損	2	
関係会社株式評価損	102	331
税引前当期純利益		14,367
法人税、住民税及び事業税	5,339	
法 人 税 等 調 整 額	607	5,946
当 期 純 利 益		8,421

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	100	20	20	5	28,500	13,110	41,615	41,735
事業年度中の変動額								
別途積立金の積立	—	—	—	—	10,000	△ 10,000	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—	8,421	8,421	8,421
株主資本以外の項目の 事業 年度中の変動額 （純額）	—	—	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	10,000	△ 1,578	8,421	8,421
当期末残高	100	20	20	5	38,500	11,531	50,036	50,156

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券評 価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△ 249	△ 249	41,486
事業年度中の変動額			
別途積立金の積立	—	—	—
当期純利益	—	—	8,421
株主資本以外の項目の 事業 年度中の変動額 (純額)	61	61	61
事業年度中の変動額合計	61	61	8,482
当期末残高	△ 188	△ 188	49,968

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券	償却原価法(定額法)
・子会社株式	総平均法による原価法
・其他有価証券	
時価のあるもの	決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
時価のないもの	総平均法による原価法

② デリバティブの評価基準及び評価方法

・デリバティブ	時価法
---------	-----

③ たな卸資産の評価基準及び評価方法

・評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。	
・原材料	主として、総平均法
・貯蔵品	最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法 ただし、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く。)については、定額法を採用しております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

② 無形固定資産

(リース資産を除く)

ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額に基づく当期負担額を計上しております。

③ 役員賞与引当金

役員賞与の支出に備えるため、当事業年度における支給見込額を計上しております。

④ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。
数理計算上の差異は、その発生した事業年度に全額費用処理しております。

(4) 重要なヘッジ会計の方法

① ヘッジ会計の方法

金利スワップの特例処理の要件を満たしている借入金の金利スワップ取引については、特例処理を行っております。

② ヘッジ手段とヘッジ対象

借入金を対象とし、金利上昇リスクに備え支払利息を固定化する目的で金利スワップ取引を行っております。

③ ヘッジ方針

当該取引の実行及び管理は、取締役会において承認されたデリバティブ取引に係る規程に基づき資金担当部門が行っております。

④ ヘッジ有効性評価の方法

金利スワップの特例処理の要件に該当するため、その判定をもって有効性の判定に代えております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理	消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
-----------	--------------------------

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

2,529百万円

(2) 保証債務に係る事項

取引先である下記の病院の金融機関からの借入債務に対し、保証を行っております。

医療法人弘心会

162百万円

(3) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務(区分表示したものを除く)

① 短期金銭債権

180百万円

② 短期金銭債務

333百万円

3. 税効果会計関係

- (1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
- | | |
|-----------|------------|
| (繰延税金資産) | |
| 未払事業税 | 236百万円 |
| 賞与引当金 | 1,077百万円 |
| 有価証券評価差額金 | 111百万円 |
| 関係会社支援損 | 319百万円 |
| 関係会社株式評価損 | 1,803百万円 |
| その他 | 606百万円 |
| 繰延税金資産小計 | 4,154百万円 |
| 評価性引当額 | △ 2,257百万円 |
| 繰延税金資産合計 | 1,897百万円 |
| (繰延税金負債) | |
| 前払年金費用 | △ 2,104百万円 |
| その他 | △ 2百万円 |
| 繰延税金負債合計 | △ 2,106百万円 |
| 繰延税金資産の純額 | △ 209百万円 |
- (2) 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
- | | |
|----------------------|-------|
| 法定実効税率 | 39.4% |
| (調整) | |
| 交際費等永久に損金算入されない項目 | 1.2% |
| 住民税均等割額 | 0.2% |
| 税率変更による期末繰延税金資産の減額修正 | 0.4% |
| その他 | 0.1% |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 41.4% |
- (3) 税効果会計に使用する法定実効税率の変更
- 「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する事業年度から復興特別法人税が課されないこととなりました。これに伴い、当期の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用した法定実効税率を、平成26年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については、従来の39.4%から37.1%に変更しております。
- この変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は97百万円減少し、法人税等調整額が同額増加しております。

4. 関連当事者との取引に関する注記

属性	会社等の名称	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容	議決権の所有(被所有)割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
					役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	ワタキューセイモア株式会社	48	寝具の賃貸	(100.0)	兼任 5名	食堂受託 資金借入	資金の返済	714	関係会社長期借入金	3,571
							利息の支払	56	未払費用	40
子会社	株式会社アグリック	71	精米販売他	83.2	兼任 1名	精米購入 資金貸付	資金の貸付	600	関係会社短期貸付金	600
							資金の回収	961		
							利息の受取 (注1)	18	関係会社長期貸付金 (注2)	581

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 貸付金に係る利息については、市場金利を勘案して利率を個別に協議し合理的に決定しております。

(注2) 株式会社アグリックに対する長期貸付の主な返済条件は、期間20年、月賦返済としております。

なお、事務所、工場の土地、建物について抵当権を設定しております。

5. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たりの純資産額 499,684,683円65銭
- (2) 1株当たりの当期純利益 84,210,903円60銭

6. 重要な後発事象に関する注記

- 当社は、平成26年4月24日開催の取締役会において、下記の子会社の設立を決議いたしました。
- 1.子会社設立の理由
- 当社子会社の仕入、物流等、業務集約化を行い、トータルコストの削減、及びグループ価値の最大化を図るために設立いたします。
- 2.子会社の概要
- ①商号 : NIマネジメント株式会社
- ②所在地 : 神奈川県横浜市戸塚区
- ③代表者 : 織田 和彦 (当社取締役副社長)
- ④事業内容 : 食材仕入、物流等の業務に関するシェアードサービスの提供
- ⑤資本金 : 10百万円
- ⑥出資比率 : 当社 100%
- ⑦設立日 : 平成26年7月1日